

# 日出町立豊岡小学校

## 学力向上プランの概要

### I. 学力・学習状況の評価方法

- ① 児童の状況・課題について・・・町、県、国の学力テストの分析、単元末テストの分析、授業・家庭学習の見取り
- ② 指導状況・課題について・・・学校評価の4点セット取組チェック（毎月）から分析  
授業改善の5点セット取組チェック（年3回）から分析
- ③ 目指す児童像について・・・学校評価の4点セットの達成指標と連動させ評価

### II. 児童の学力状況

#### ① 各種学力調査の分析結果から明らかになった課題

- 〔国語〕漢字の読み書きや説明文の読み取りに課題
- 〔算数〕基礎的な計算やおよその面積の理解に課題
- 〔理科〕知識を生かした事象の説明力に課題

#### ② 授業改善の検証指標に照らし合わせて評価した状況

・「自分の考えを表現できた（だいたいできた）」が80%で、検証指標85%に達していない。どの子ども自分の考えが持てるような課題の設定や子どもの思考の流れに沿った授業展開について、さらに工夫していく必要がある。

### III. 児童の学習状況

#### ① 各種学力調査の分析結果から明らかになった課題

- ・漢字や計算などの基礎的な学力を定着させるために全校的な取組にすること。
- ・家庭学習の時間や内容を児童自身が自覚するとともに、家庭と連携した取組にすること。
- ・10-7-1-2運動を含め、児童が家庭でも規則正しい生活をする。

#### ② 授業改善の検証指標に照らし合わせて評価した状況

・特に学習規律の徹底について「落ち着いて取り組む」が79%なので、引き続き学習SDの徹底をすすめる。なかでも「姿勢」に重点を置く。

### IV. 指導の状況

#### ① 組織的な授業改善の取組状況

- ・児童の困りや疑問から課題を設定する方向に授業改善が進んでいるが、まだ教師主導型の課題が多くみられる。
- ・自分の考えを持ち、伝え合う活動のあり方を工夫し、考えを深める対話的な授業に改善していく。

#### ② その他の学力向上に向けた指導の取組状況

- ・学習SDや生活SDを定着させる取組を進める。

# 具体的な取組事例

## 1. 地域の方々及び保護者による学習支援の取組

### (1) 外部講師による授業支援

- ・学期に1度以上、外部の方に授業に入っていただくことで、郷土や地域を愛する心や感謝する心を育てています。

交通安全教室



総合的な学習の時間（芋苗植え体験）



（田植え体験）



### (2) SA（スクールアシスタント）による授業支援

- ・学校運営協議会委員さん全員が3部（学習支援部・環境整備部・学校安全部）に所属し、またSAにも登録して授業等の支援を行っています。SAコーディネータ（学級運営協議会委員）と主幹教諭が密接に連絡を取りながら、事前募集・説明会・登録を経て支援していただいているSAの方々が多数います。各学年、月に2度以上、SAに授業に入っていただいて、学習内容の定着や補充学習に取り組んでいます。

- ・2018年度の活動実績：活動数299、活動人数延べ953人

- 例 ☆算数授業補助（毎週月・木 授業中の個別指導） ☆書写授業補助
- ☆家庭科実習補助 ☆体育水泳授業の見守り ☆全学級の読み聞かせ（月2回）
- ☆県立図書館蔵書借り入れ ☆遠足、生活・社会科見学等の安全見守り
- ☆宿泊体験学習支援

（算数科授業）



（書写）



（算数ドリル学習）



（生活探険）



（読み聞かせ）



（平和集会）



## 2. 3年生以上の算数科における少人数・習熟度別少人数指導の取組

(1) 3・4年生は、少人数指導、5・6年生は習熟度別少人数指導を行っています。

(3年生少人数指導の様子)



(習熟度別少人数指導の様子)



## 3. 読書好きな児童の育成

### (1) 学校での読書活動

- ① (月) (水) (金) 15分間の「朝読書」
- ② 全学級月2回の読み聞かせボランティア「トトロの会」の皆さんによる読み聞かせ
- ③ 図書館を活用した授業 (学期に1度以上)
- ④ 「県立図書館の本」を教室に常時50冊配置
- ⑤ 図書委員会による「読書祭り」
- ⑥ 「子ども新聞」の活用
- ⑦ 「読書通帳」の取組
- ⑧ 司書と学級担任との連携

### (2) 家庭での読書活動

- ① 毎月15日に実施する「家読の日」: PTA活動「本を通して家族のコミュニケーション」の取組

(SAによる県図書の本の搬入)



(読み聞かせの様子)



## 4. 自分の考えを書いたり話したりする授業づくりの取組

(1) 考えを書いたり話したりする場を設定した授業をしています。(授業改善の5点セット)

- ・算数では、毎時間考えたり、交流したりする場を設定しています。

(2) 授業の始め終わりのあいさつをきちんとする取組をしています。(豊小学習SD)



(自分の考えを作っている様子) (グループで考えを作っている様子) (クラスに考えを広げている様子)

(3) 板書の構造化の充実とノート指導を連動しています。

- ・年5回のノート検定を行っています。

(ねらい)

- 「書くこと」を苦しめない子にする。
- 「書く力」を育てる。
- 「集中力」「思考力」「正確性」を養う。

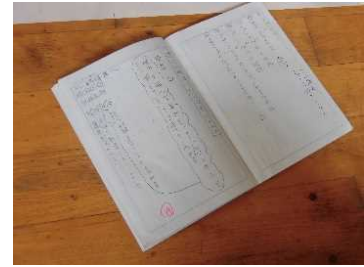
〈実施方法〉

- 全校集会後、集会隊形のまま行う（○月○日を開いて待つように伝える。無言の徹底）
- 合格した子どもには、Aをつける。検定した先生のサインを入れる。

ノート検定の様子



検定後のノート



5. 家庭学習の取組

- (1) 年度当初、保護者に家庭学習の取組についてのプリントを配布し、協力を依頼しています。
- (2) 学力・学習状況調査等の分析結果から判明した課題の解決に向けて、学年主任会で各学年の家庭学習の内容を検討し、以下のように、「毎日取り組むもの」と「曜日を決めて取り組むもの」を実施・改善しています。
- (3) 家庭学習の内容の質的改善のため、「漢字の練習のさせ方」について各学級の練習帳コピーを持ち寄り、職員研修を9月に実施予定です。

**1年生の家庭学習の内容**

- 毎日取り組むもの（月～木）  
たしざんカード、ひきざんカード、  
計算ドリルまたは算数プリント、音読
- （火）（金）・・・視写

**2年生の家庭学習の内容**

- 毎日取り組むもの（月～木）  
漢字1ページ、計算ドリルまたは算数プリン  
ト、音読、たしひきカード
- （金）～（日）・・・日記

**3年生の家庭学習の内容**

- 毎日取り組むもの（月～木）  
漢字1ページ、計算ドリルまたは算数プリン  
ト、音読、かけ算九九
- （金）～（日）  
毎日取り組むもの+日記（2ページ以上）

**4年生の家庭学習内容**

- 毎日取り組むもの（月～木）  
漢字1ページ程度、計算ドリルか算数プリン  
ト、音読
- （金）～（日）  
毎日取り組むもの+自主学習

**5年生の家庭学習の内容**

- 毎日取り組むもの（月～日）  
漢字1ページ（150字）、音読、  
計算ドリル1ページ、プリント
- （土）  
自主学習（1ページ以上）  
日記

**6年生の家庭学習の内容**

- 毎日取り組むもの（月～日）  
漢字ドリル（150字1ページ）、  
計算ドリルか算数プリント、音読、  
自主学習ノート1ページ
- （金）～（日）  
毎日取り組むもの（量は割増し）  
学習プリント等